

野を一番楽な方法で歩き回る習性があり、それをケモノ道と云いますが、道路は人が作る事となります。札幌へ通じる中山峠道路は他方常願寺道路とも云って居ります。常願寺開祖の坊さんが布教のため作られたとの事でございます。我社の紹介を少々したいと思います。熊谷組と云うよりはノンプロ野球の東京代表の熊谷組の方が解かりやすいかと思います。昭和56年よりは日本の土建業大手6社に数えられて参りました。大手と云われますのは年間の受注金額の大きさで決められるのでありますが、昭和61年・62年では日本大手4番目にランクされて居ります。昭和60年・61年2年連続で1兆円突破して参りまして唯今目標に向って鋭意努力中であります。然し残念ながら北海道では10~14番目。当市に於きましては当地大手の半分もいかないのが現状であります。何んとか目標を大きくもって社業に邁進する決意でありますので御指導の程宜しくお願いを申し上げます。時間が参りました。簡単ですがごあいさつと致します。

## ◎出席報告

会員数	65名	出席率	函館北	1月27日	90.48%
出席	48名		函館東	1月26日	89.74%
欠席	17名		函館	1月21日	94.87%
他クラブ出席	9名		函館五稜郭	1月22日	100.00%
出席合計	57名		函館亀田	1月25日	91.03%
除外者	2名				

次回・2月17日  
プログラム

## 『移動例会』

南北海道保健センター

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 例会場：函館国際ホテル  
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区

The Weekly Report of



1987~1988

Hakodate North R.C.

## 函館北ロータリークラブ会報

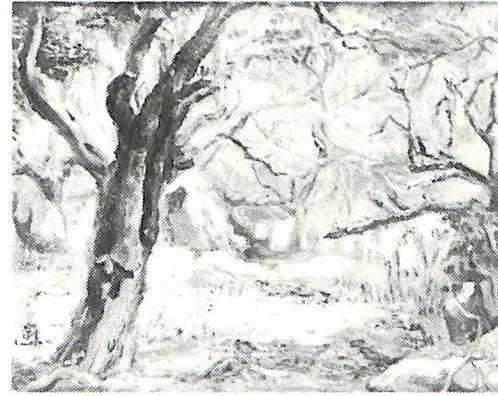
チャールズ C. ケラー 国際ロータリー会長テーマ

ROTARIANS—

UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE

ロータリアン—

奉仕に結束—平和に献身



鈴木 岩 「静かな朝」 制作年不詳 油彩・キャンバス 38.0×46.0

## 《第1189回例会》 第33号 2月17日(水)

## 今日のプログラム

## 『移動例会』

於 南北海道保健センター

★会長 川村 邦雄

★幹事 斎藤 紀一

1987~1988

〈第1188回例会〉第32号

## 2月10日の記録

- 司 会 川村 邦雄 会長
- 齊 唱 手に手つないで
- ビジター 千葉港R.C.佐藤 功 君他7名、函館五稜郭R.C.黒岡 均 君  
函館R.C.梅津佐助 君、函館東R.C.加藤 憲 君他2名
- ゲスト 函館青年会議所 理事長 今井 由治 氏

## ●会長報告 川村 邦雄 会長

- 此度会長幹事会が開かれまして、I.G.F.が3月26日、当国際ホテルで開かれることになっております。パネルディスカッションが行われるのですが、パネラーにうちのクラブから一人ということできております。人選方につきましては本日理事会を開きまして、そこで決定したいと思います。
- 先週から皆さんの机の上にロータリーの友No.2が置かれています。ご覧になった方がいると思いますが、カラー写真の42ページにうちのクラブの洞爺丸慰靈碑清掃のことがのっております。

## ●幹事報告 斎藤 紀一 幹事

- 2月15日亀田R.C.は、夜間例会に変更となっております。当クラブ2月17日は移動例会で南北海道保健センターにて健康診断を行います。11時より診断が行なわれます。胃のバリューム検診は2月21日(日)9時30分より私の所で行ないますので、希望の方は事務局の方へ申込んで下さい。
- 25周年役員部長・副部長会を2月23日(火)6時30分より国際ホテルで行ないます。
- 本日の理事会は松風町の留々で行ないます。I.G.F.の件もあり、よろしく御協力お願いいたします。

## ●親睦委員会 川村 昭夫 委員長

## ニコニコBOX投入報告

川村会員・新会員・久保会員・斎藤幹事・立花会員・川口会員・川村会長・鈴木会員………BOXに協力。

千葉港R.C.………表敬訪問させていただいた。

小池 会員………青森県の三沢R.C.に出席、青函博をPRして参りました。

## ●千葉港R.C.佐藤 功 会長あいさつ

皆さんこんにちは。ただいま御紹介いただきました千葉港R.C.会長の佐藤でございます。突然大挙して函館北R.C.の例会にお伺いいたしまして、御挨拶させていただきます。皆さん方も千葉といいますと今国会で予算委員長のハマコー先生でございます。私もどちらかというとハマコーに似ていると、当クラブで言われますが、ハマコーさんより若干見識を持っているつもりです。当千葉港R.C.会員の潮さんが函館に2年前に富士銀行で在任しており、昨年の6月当クラブに入会いただきました。その方の御紹介もございまして、当クラブ創立は59年12月13日で、まだ丸3年の新しいクラブです。何とか北の地区的クラブと友好クラブを持ちたいという考えがあったわけでございます。頂度3年になりましたので、やっと機会を持たせていただきました。北クラブの成沢さんの御尽力をいただきまして、今回歴史のある函館北R.C.さんへラブコールを送らせていただきましたところ、心よくお受けいただいた訳でございます。千葉港R.C.を紹介させていただきます。279地区で1分区から10分区まであり、第3分区です。千葉には7クラブあります、市原に1クラブ、千葉に6クラブあります。そのうちの6番目の一番新しいクラブでございます。たまたま私共の港は千葉港の埋め立て地区にあり、港に面した所にクラブがあります。テレトリーも港より西の方であり、親クラブは千葉西R.C.です。創立時45名、現在63名の会員です。千葉は67年度には100万都市になろうとしており、現在は85万を少々越えた所です。千葉は1,000万人来られる場所が3ヶ所あります。一つは成田空港、一つは成田の新勝寺、そして浦安のデズニーランド、そこに4つ目のコンベンションセンター国際見本市が完成します。3年後の世界卓球大会の開催が決っております。そうゆう土地に新しいクラブとして発足し、テーマとして楽しく例会に出席するために事業を活発にやろう、友好クラブを作り肩のこらないお互いの方針、友好を広める63名全員喜んでおります。千葉の特産というとさつまいも、南京豆、ハマコーサンくらい、これを機会に末永いお付き合いさせていただき、ぜひ千葉の方へもお越しいただきたいと思います。会員一同心より歓迎したい、そう考えております。先輩函館北R.C.の皆様の御指導、御協力等お願ひいたします。

## ◎卓話 函館青年会議所 理事長 今井 由治 氏

北R.C.の皆さんこんにちは。日頃より私共青年会議所運動に関して深い御理解と暖い御協力をいただいておりますこと、まずもってこの場をお借りしまして厚くお礼申し上ます。

本年度函館青年会議所第38代の理事長を勤めます、今井由治と申します。本業は市立函館病院の患者給食を病院より委託されましてさせていただいております。青年会議所という団体について少し皆様方にお話をしようかと思います。まず青年会議所という団体がどうゆう団体であるか一口に申し上ますと、社会と人間の開発を行う団体です。特徴的な点は二つございます。一つには年令制限20~40才までの年令制限がございまして、40才になりますとどんなに活躍されたメンバーでも退会しなければならないということが一つ、R.C.-L.C.ちょっと違ったことと思っております。又のことにより常に若さを保っているということもございまして、団体名が青年会議所ということだと思っております。もう一つの点は一年一年の単年度制であり、1月1日より12月31日までの一年間が会計期間でございまして、組織・事業・人事すべてが一年で替って行くことが上られます。このことにともないまして、やはり毎年新しいポジションを与えられ、新しい仕事、役目を果していくかなくてはならないということでございまして、これも一つのトレーニングにつながって行くということが言えるかも知れません。そして、組織というものを理解することが出来る自分の役目を何のために自分がしているのだろう、自分の与えられた役目をきちんと果すことによって、自分の組織の歯車のことを認識させる、自分がすべきことをおこたると次の歯車が動かない、全体的組織の歯車が止ってしまう、自分が歯車ということが良く判るというメリットがあるのだ、と思います。訓練を通して資質を高めるトレーニングの場という大きな青年会議所の指針であります。人と人のふれあい、友情、情報交換の場であるということが言えると思います。

現在、青年会議所の会員は、161名全員が違った業種でございます。同じような世代、違った職業、業種が集っている。これが将来自分が経営者になった時大きな財産になるのではないかと思います。地域の開発、自分達が住んでいる地域社会を良く知り、来年は何をしようか、さらい年は何をしようかではなく、私達は21世紀という大きな将来に向ってビジョンを構築し、函館をどんな街にしようと、将来的な目標を立てる、その目標に向って逆算し、10年後、8年後、5年後、来年は何をするという計画的戦略という認識に立って、その中の基本

方針でございます。将来はこの街を国際都市にと、今大きなビジョン作りに活動が集中している訳です。

今年の青函トンネル開通博覧会、この青函博を何とか地域ぐるみで成功させなければいけない、そして青函博が終った後、ポスト青函博として色々なアイデアプロジェクトを考えられると思います。私共青年会議所全国742ヶ所65,000人のメンバーが活動しております。この全国大会を何とか函館に誘致したい。この運動に全力投球している訳ですが、65年開催する運動を行ってます。12,000~10,000名を集め会議を行う、メリットは最大で開発事業として函館を卖込みのチャンスです。一般的の旅行者とは違った観光開発が出来ると思います。

観光するにしても若さがありバイタリティにとみ、地元にお金を落してくれる経済的効果がある、全国各地の青年会議所のメンバーが見て帰った時、各地に於ける地元に対する影響力、私共とまったく同じでございまして、将来地域の経済の第一人者ばかりでございます。青年会議所を終え、地元に帰り函館は非常に良い所だということになると、二次効果、三次効果があると思います。

もう一つ大きなメリットを上るとするならば、10,000人の人間が来るのだから少しでもいい思いをしていただきたい。お泊りいただくのでも、安い料金で満足のいくようにしたい。又、タクシーに乗っても悪い印象を持たれたくないというようなことを何度もくり返しているうちに、函館は何に欠けているか、交通の手段にしても、もっともっと改革しなければならない所がたくさんあるのではないか、我々自身が函館の街を良くするために勉強せざるを得ない。函館の現状を知りたりない補充、良い所はどんどん延す、都市機能のチェックが出来る。

函館にもそれなりの人的な力、受皿があれば函館にやって来る訳でございます。この辺を私共青年会議所の全国大会を通じて、私共は地域にインパクトを与える。そして、このことがきっかけとなって、行政ぐるみでコンペティションシティの実現に向って目標に進む、全国大会はこれだけのメリットを持っておりますので、各地各地で誘致運動が行なわれております。

現在手を上げているのが、豊橋青年会議所・盛岡青年会議所・函館青年会議所の三地区が、現在名乗を上げております。他にも岡山青年会議所が今か今かと立候補を待っている所です。色々申上げましたが、青年会議所はこういった運動を日頃トレーニングを通じながら街を何とか良くしたいと考えている段階でございます。これから自分達の役割を正しく認識して、手を取りあって自分達の青年会議所はこの部分をやる。商工会議所の皆様にはここをやる。行政はここをやる。皆

なが自分達のポジションを役割を取り合い、地域が一体とならなければ他に負けてしまうと思っております。私共、皆様より未熟であります。今後共北R.C.皆様より暖い御指導をお願いしたいと思います。ちょっと宣伝になりますが、御子息幹部候補生をぜひ青年会議所の方へ、皆様方よりおすすめいただきたいと思います。このことを申しまして、本日の話を終らせていただきます。



### ◎出席報告

会員数	65名	出席率	函館北 2月 3日	90.48%
出席	37名		函館東 2月 2日	91.03%
欠席	28名		函館 1月28日	95.69%
他クラブ出席	20名		函館五稜郭 1月29日	100.00%
出席合計	57名		函館亀田 2月 1日	84.78%
除外者	2名			

次回・2月24日  
プログラム

### 『私の健康について』

函館証券㈱ 社長 大坂谷道三氏

例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 例会場：函館国際ホテル  
事務所：函館市大手町5-10 日魯ビル3F TEL (0138) 23-3870

第251地区 第11分区

1987～1988

The Weekly Report of



Hakodate North R.C.

# 函館北ロータリークラブ会報

チャールズ C. ケラー 国際ロータリー会長テーマ

ROTARIANS—

UNITED IN SERVICE—DEDICATED TO PEACE

ロータリアン—

奉仕に結束—平和に献身



鈴木 岩 「静かな朝」制作年不詳 油彩・キャンバス 38.0×46.0

《第1190回例会》 第34号 2月24日(水)

### 本日のプログラム

### 『私の健康法』

函館証券㈱ 社長 大坂谷道三氏

★会長 川村 邦雄

★幹事 斎藤 紀一